

学校施設跡地利活用に関する意見募集による意見・提案（まとめ）

資料1

期間：平成30年5月10日～6月13日

※区民意見募集：提出者数17名

旧赤羽台東小学校

番号	意見提案内容	概要
1	特別養護老人ホーム	介護保険法における、特別養護老人ホームの建設を望みます。
2	高齢者対象の社会教育施設	いわゆる「ふれあい館」的な社会教育施設で、昔ながらの「老人の家」ではなく、もっと画期的な多機能的な社会教育施設を望みます。 まだ、デイサービスのお世話にならない方達が、毎日過ごしていける施設が理想です。 老人に特記するばかりでなく、夜はこども食堂、子供の学習の場として活用することも宜しいかと考えます。
3	高齢者の複合福祉施設	品川区では、学校を改修して高齢者福祉施設（例：杜松地域密着型多機能ホーム（特養、ショートステイ、認知症高齢者グループホーム、小規模多機能型居宅介護、在宅介護支援センター等）にしていることから、北区でも実現してほしいと切に願います。
4	福祉避難所の機能を持つ多機能型の複合型福祉施設	赤羽台地区・滝野川5丁目地区は、荒川が氾濫した場合でも浸水の危険はほとんど無いとされています（北区ハザードマップより）。そこで、老人のグループホーム・ショートステイに併せて、身体障害者向けのグループホーム・ショートステイ、更に保育園、放課後児童クラブ、などを併設した多機能型複合型福祉施設を建設し、そこに福祉避難所の機能をも持たせることを要望します。 厚生労働省も平成28年3月に多機能型の設備指針を策定、多機能型の福祉施設のメリットは別々の施設を建てるよりもコストを抑えられ、設備や職員を効率的に活用できるとしています。
5	中高年・高齢者の健康増進のための施設	旧赤羽台東小が建て替えステーションとして仮校舎になれば、赤西の子どもたちの通学の負担はさほどないかと思われますし、いままで培ってきた地域のみなさんとのコミュニティも保ったままでいられます。 八幡小や桐郷小についても同様のことが考えられます。 当面は小学校建て替えに伴い、建て替えステーションのために旧赤羽台東小跡地を使わせていただきたいです。 そして、災害時の避難場所として、また近隣の小学校建て替えが終了したら中高年や高齢者の健康増進のために開放できる施設としても利用できるよう、地域の皆さんのために使わせていただければ幸いです。
6	病院の誘致	北区には、入院施設のある大きな病院が少ないと思います。 そこで、跡地に、その病院を誘致、建設したら如何でしょうか？ 立地として、駅に近いので、全北区民が通院し易いものとなるでしょう。 そのため、跡地利活用計画のコンセプトの中に、健康の一言を盛り込んで、頂きたいと思います。
7	高齢者の生きがいと子どもたちの笑顔が生まれる場所	高齢者や子どもたちの居場所づくりという方向で、楽しく集まれる場所を作っていただきたいと思います。
8	保育園	すでにゼロ歳児は定員が足りていなく、赤羽駅近くに保育園がもっと欲しいです。
9	乳幼児親子が行きやすいコミュニティ施設	また、赤羽西五丁目児童館閉館に伴い、放課後の児童の安心して遊べる場、乳幼児のお子さんがいらっしゃる方々が行きやすいコミュニティ施設なども含めて考えていただければ幸いです。
10	おもちゃ美術館の誘致	四谷にあるおもちゃ美術館は子育て世帯には人気のあるスポットで、誘致すれば、ある程度の集客、収入も見込めるのでは。

番号	意見提案内容	概要
11	赤羽台西小学校の移転用地	旧赤羽台東小学校の敷地に、現赤羽台西小学校の学校移転を計画してください。
12	教育施設の充実	近年、赤羽台西小学校は、学区域を超えての入学希望も増加しているという現状がございます。 資料7-3を見させていただきましたが、UR都市機構の利活用検討中の場所の活用方法によっては、子どもが増加することも考えられ、教育施設の充実を検討していただきたいと思います。
13	校舎改築期間中の仮校舎	子どもが増加した時の受け入れは八幡小学校を含め、可能か？また、赤羽台西小学校の建て替えのお話も少しあったように記憶しておりますが、その辺も含めて、利活用方法を検討していただけたらと思います。
		例えば、旧東小学校を建て替えステーションとして使うのはいかがでしょうか 八幡小学校もじきに建て替えと聞いていますので、順に使えば、子供達の負担も減るのでは？と考えます 将来の子供達に、より良い教育環境と負担のない未来をお考えいただければ幸いです。
		旧赤羽台東小が建て替えステーションとして仮校舎になれば、赤西の子どもたちの通学の負担はさほどないかと思われまますし、いままで培ってきた地域のみなさんとのコミュニティも保ったままでいられます。 八幡小や桐郷小についても同様のことが考えられます。 当面は小学校建て替えに伴い、建て替えステーションのために旧赤羽台東小跡地を使わせていただきたいと思います。 そして、災害時の避難場所として、また近隣の小学校建て替えが終了したら中高年や高齢者の健康増進のために開放できる施設としても利用できるよう、地域の皆さんのために使わせていただけますようお願い申し上げます。
		「赤羽小学校」校舎改築に際して、工事期間中の代替校舎として、「旧赤羽台東小学校」校舎の存続を願います。
14	演劇、個展など発表の場として貸し出し	赤羽のイメージを文化的な街へと発展させられるのでは。
15	ココキタのような文化芸術活動拠点	ココキタのような施設が赤羽駅の比較的近くにあったらいいなと思っていました。（スポーツ、音楽、工作、調理、幼児の利用） 若い人とお年寄りのふれあいの場所ができたらいい。
16	学生と地元の交流の場	地元の学校（中学、高校、大学）の学生と地元の人との交流の場ができないか。学生のサークル発表、あるいは研究発表。地元との祭り企画、模擬店、（高齢化で祭りができなくなった町会が多くなったと聞きます）。などで、若者と地元の交流の場をつくる。
17	若者向け賃貸アパート	学校跡地利用の他、東洋大学ができたことなどから、若者向け賃貸アパートなどはできないか。若者の北区定着を図っていくことで、区の若返りをする。
18	緑の保全	崖線は土砂災害警戒区域で防災上問題があると同時に、樹林が生い茂っており、貴重なグリーンベルトでもある。都市計画マスタープランで「憩いの拠点」に位置づけられている桐ヶ丘中央公園・赤羽自然観察公園・西が丘付近には緑が多く、当該地はこのエリアと崖線や赤羽緑道公園で結ばれ、潤いのネットワークを形成している。赤羽上ノ台遺跡とともに、緑の保全に努めるべきである。

番号	意見提案内容	概要
19	水害時の避難場所を兼ねた広域的な集客施設	赤羽駅からの近さや、東洋大学に隣接するというポテンシャルの高い場所であるため、水害時の避難場所を兼ねた広域的な集客施設とするには適した場所と考えられる。現状の中高層住宅を定める地区計画の見直しも検討して頂きたい。
20	避難場所	<p>旧赤羽台東小が建て替えステーションとして仮校舎になれば、赤西の子どもたちの通学の負担はさほどないかと思われまじ、いままで培ってきた地域のみなさんとのコミュニティも保ったままでいられます。八幡小や桐郷小についても同様のことが考えられます。当面は小学校建て替えに伴い、建て替えステーションのために旧赤羽台東小跡地を使わせていただきたいです。そして、災害時の避難場所として、また近隣の小学校建て替えが終了したら中高年や高齢者の健康増進のために開放できる施設としても利用できるよう、地域の皆さんのために使わせていただけますようお願い申し上げます。</p> <p>地震・洪水の避難場所にも耐震がかなりできていると思うし、荒川が氾濫したら高台に逃げるのが重要で、その点赤羽台東小は重要であると思います。</p>
21	アクセス経路の整備	当該地の北側と南側の谷は、狩野川台風等の豪雨時には頻りに氾濫を起しており、近年の極端豪雨によって氾濫の恐れも否定できない。また、JR線東側は荒川が近く、荒川が氾濫した場合には水没するとされている場所である。当該地はこれらの水害時の避難高台として大変重要である。低地や谷側からの避難経路の確保、赤羽駅からのアクセス向上のためにも、崖線を直接登れる階段等のアクセス経路を整備してほしい。
22	ペDESTリアンデッキの設置	最寄り駅への垂直アクセスの悪さという問題は常に大きな不利として付きまってくる。この垂直アクセス上の不利を克服する方法は、同跡地とJR赤羽駅北改札側西口前とをペDESTリアンデッキで繋ぐことより外ないと思われる。同西口前は矩形に開けているので、同ペDESTリアンデッキからエレベーター又はエスカレーターで昇降することに物理的困難は無いはずである。また、JR赤羽駅北側ビーンズ北端のピバホーム出入口横にエレベーターを設置することも可能であろう。同跡地を第三者に売却することを想定しているのだとしても、売却先に対しては同ペDESTリアンデッキの設置及び同跡地に建設するのは水害発生時の垂直避難施設の機能を兼ね備えた施設とすること
23	防犯	UR都市機構の活用によっては、今よりもっと明るくなると思いますが、防犯も含めてご検討いただけたらと思います。
24	現在と同様の活用	保育園として暫定活用している現在の使われ方はよく、地域に広い空間があるとよいので、現在のまま手を加えないでほしい。

学校施設跡地利活用に関する地域代表者の意見・提案（まとめ）

旧赤羽台東小学校

番号	意見提案内容	概要
1	避難所	当該区域は総合危険度が5段階中1と安全性が高いが、近くには洪水浸水想定区域が広がっているため、災害時における避難所としての活用や、災害時の帰宅困難者向けの避難施設として利用する。
		災害時における赤羽台団地の避難所としての機能を含め、災害拠点として活用する。
2	社会体育施設	赤羽西地区は社会体育施設は充実しているものの、利用には団体登録や2か月以上前の予約が必要で、気軽に使える施設がない。赤羽台東小学校の校舎はバリアフリー化されているので、子どもから高齢者まで気軽に運動できる場所として活用する。
3	小学校建替え時の仮校舎	近隣の小学校校舎建て替えの際に、仮校舎として活用する。例えば、赤羽台西小学校は今後数年の間に改築・改修計画に入ることとなる。また、旧赤羽台東小学校は近隣の小学校（赤羽台西・桐ヶ丘郷・八幡・赤羽小学校）から比較的近く、仮校舎として利用するには適当な場所である。
		小学校の老朽化に伴う代替校として利用する。
		旧赤羽台東小学校の（仮校舎以外としての）利活用を進めた場合、小学校を建替える際の仮校舎としての利用ができなくなることから、その際は、北区がUR都市機構に対して責任をもって代替地を確保するよう求める。
4	売却又はUR都市機構用地との等価交換	赤羽台の地域の開発による人口増加を予測した観点から、旧赤羽台東小学校跡地を売却または等価交換し、新校舎建て替えが予定されている現存の小学校の敷地規模を広げる。
5	赤羽ティーンズ・クリエイティブ	「代官山ティーンズ・クリエイティブ」の北区版として、10代の小学校高学年から高校生を対象とした施設を整備する。また、お米と炊飯器を置き、子ども食堂の機能を兼ねる。10代の子どもの居場所として、軽音楽、一眼レフなどの活動環境を整える。旧赤羽台東小学校は近隣の中学校の接点付近にあり、駅からも近いので、立地上も良い。平日は地元密着で活動し、週末は広域的な施設としての活動を想定。

学校施設跡地利活用に関する委員の意見・提案（まとめ）

旧赤羽台東小学校

番号	項目	意見提案内容
1	高齢者	【意見】老人の施設という意見があったが、高台にあるので、高台側の方はよいかもかもしれないが、それ以外の方の利便性がいいかということについて気になった。
2	保育園	【質問】公私連携型の保育園で暫定活用とあるが、もう少し具体的な説明を。 【回答】現在桐ヶ丘にある区有地に当該法人が施設の建設を進めており、そこができるまでの間、できる限り早く待機児童解消に取り組みたいというのがあり、学校跡地を法人に貸して公私連携型の保育園として運営をしている。今年の10月くらいに桐ヶ丘の新しい施設へと移っていくというような状況である。
3	子ども	【意見】崖地の上にある一方、駅から近いということで、駅から近いけど行きづらい中で、子どもに関連する施設なら、大きな影響はないかと思う。
4	防災	【意見】赤羽台東小学校周辺のUR、または都営住宅については新築ででき上がっていると、耐震化十分な建物になっているのではないかなと思っている。
5	東洋大学	【質問】東京23区における私立大学等の定員抑制により今後新規誘致が困難であると説明があったが、東洋大学の考え方として、朝霞から赤羽台に移転ということで、スムーズに來られるかどうか。また、政府の方針が出ているわけですが、その関係について伺いたい。 【回答】2021年の4月に現在埼玉県朝霞市にあるライフデザイン学部が赤羽台キャンパスに移転してくる計画。国の動きもあるが、既にこの計画についてはこういった国の動きがある以前に一定程度公表しており、東洋大学からは予定どおり進んでいけるのではないかと聞いている。 【意見】東洋大学ライフデザイン学部進出することになっているが、大学などと区あるいは住民が連携することで、彼らの持っている知見を地域に活用していくことが大事なのかなと思う。
6	売却	【意見】赤羽は交通条件がいいところで広い土地だから、しばらくゆっくり見て処分することを考えたら、非常に有効じゃないかなと思う。 【意見】意見交換会の中でも、売却も一つの案という話もあったので、駅に近いし、高価な売却ができるのではないかな。 【意見】南側のURの敷地と一体的に活用する。売却も含めて活用して、それを地域の施設、必要とする施設に還元するような方策も、考えていく必要がある。
7	その他	【意見】土地の値段の変化ということに配慮して検討したほうがよい。 【意見】空間としてはできるだけそのままにしておきたい。 【意見】崖地について、土砂崩れの部分はレッドゾーンというようなことがあるので、その辺をよく検討して有効に活用していければいいんじゃないかなと思う。 【質問】旧赤羽台東小学校の従前の計画については、もうでき上がっている部分があるから、それにはこだわらないという理解でよいか。 【回答】従前の計画については、一定程度旧赤羽台中学校も含め、このエリアでは進捗が得られたというように考えているので、従前の計画にとらわれることなく、今の社会情勢、地域の課題、北区の課題を踏まえ、新たに利活用計画をつくっていったらと考えている。 【意見】地区計画との整合性をこれからどうやって図っていくかについても慎重に考えなくてはいけないと思う。 【意見】駅からの距離という面でいうとかなり近い学校跡地であることから、例えば、区内で1カ所しかない施設をつくるときは駅に近いところと思うので、この地の利便性を十分慎重に判断して検討していく必要がある。